

提言書（たたき台）に対する意見及び対応一覧

資料 5

No.	意見	対応	該当部分				意見した場	
			大項目	中項目	小項目	ページ		
						案		新旧対象表
1	内容に関する事項ではないが、「懇談会メンバー（構成員）」については、この懇談会の主役は区民の方であることを踏まえ、区民の方の氏名を先に掲載していただきたい。	・提案のとおり修正しました。	2.懇談会の概要	(2) 懇談会メンバー		2、3	3	第3回全体会
2	読み手は、千代田区民に限定するなど特定の者ではないので、「読み手にとって」という言葉は蛇足であり不要。「読みやすく」については、当該意味の誤認により、漢字をひらがなに変えることで逆に読みにくくなったり、言葉の言い替えによる重複や蛇足を防ぐために、「簡潔で」とした。	・提言内容を修正しました。	3.提言内容	(1)「はじめに」・「区と基本構想の役割」について		5	5	意見書
3	「はじめに」の前段で記載している歴史や政治の話は誰でも分かるような話なので、基本構想に敢えて記載する必要はないように感じる。ここで、伝えたいことは、「変化が激しく、不確実な世の中にあっても、リスクや環境変化に的確に対応し、持続可能な地域社会を築いていきます。」以降の内容だと思うので、その内容をストレートに記載すべきなのではないか。「はじめに」の部分は、かなり長いので、本筋が見えにくくなっているのではないかと。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加しました。	3.提言内容	(1)「はじめに」・「区と基本構想の役割」について		5	5	第3回全体会
4	「千代田」の歴史は、「千代田」の存在意義であるため、歴史の記載は必要であり、正確に記述すべきである。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加しました。 ・提言内容を修正しました。	3.提言内容	(1)「はじめに」・「区と基本構想の役割」について		5	5	意見書
5	基本構想（たたき台）の「はじめに」の1～4段落目では、過去の歴史に関する記載がされているが、誤った記載が含まれている。（「千代田区は、約400年にわたり、政治・経済・文化の中心として歴史を刻み、発展してきました。」）その点は修正を行うべきである。また、5段落目では、コロナウィルスを「未曾有の危機」と称しているが、これまでの歴史上、人類はコレラなどの感染症と向き合ってきた経緯があり、コロナウィルスは「未曾有」では無いと思う。この点も修正すべきであると思う。	・懇談会構成員からの意見に追加（すでに同様の意見があるため、一部掲載）	3.提言内容	(1)「はじめに」・「区と基本構想の役割」について		5	5	第3回全体会
6	「我が国の人口は減少に転じ」とあるが、減少に転じているのではなく、すでに減少傾向にあり、その傾向が継続中であると思われる。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加しました。	3.提言内容	(1)「はじめに」・「区と基本構想の役割」について		5	5	意見書
7	(誤)「多様性の尊重やジェンダー平等、国際化の進展、社会全体のデジタル化の推進などの社会情勢の変化に触れたうえで」→(正)「社会情勢の重要な事柄に触れたうえで」 (理由) 社会情勢の変化を多数盛り込むと、逆に分かり辛くなり、3の(1)の①の2行目中、「文量を工夫するなど読み手にとって読みやすく理解しやすい内容」に相反することになるため。	具体的な社会情勢の変化について触れてほしいという意見があったため現状のままとしています。 ただし、全体の分量を工夫することについては提言書に組み込んでいます。	3.提言内容	(1)「はじめに」・「区と基本構想の役割」について		6	5	意見書
8	(「はじめに」 「区と基本構想の役割」について) コロナウィルスの拡大と国際化の進展が記載されているが、コロナウィルスによって入国制限などが設けられている中で、相反する要素が同じ段落に記載されていることは少し違和感がある。 →ここでの国際化は、国外から来日する外国の方を想定しているだけではなく、区の中での国際化の話も含まれていると思う。	・区内での国際化も含む表現のため、現状のままとしています。	3.提言内容	(1)「はじめに」・「区と基本構想の役割」について		6	5	第3回全体会

No.	意見	対応	該当部分				意見した場	
			大項目	中項目	小項目	ページ		
						案		新旧対象表
9	新たなファクターとして、アフターオリパラ対応、SDGs理念は明示的には表現しないのか	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加し、提言内容を修正しました。	3.提言内容	(1)「はじめに」・「区と基本構想の役割」について		6	6	意見書
10	「区の基本構想の役割」の部分については」から始まる段落について、「身近で頼れる存在でありあり続けていただきたい」で終わっているが、提言内容とするのであれば、他の段落と同様に「明確にされたい」などで締めくくるべきではないか。	・提言内容を修正しました。	3.提言内容	(1)「はじめに」・「区と基本構想の役割」について		6	6	意見書
11	「行政機関と区民との距離が近い」と書いてあるが、これまでの部会でそのような話が出た記憶がない。そのような意見は出たのだろうか。 →別途実施した団体ヒアリングにて、そのような意見があったので、このように記述している。	・「行政機関と区民の距離が近い」の記述は、団体ヒアリングの意見から出た内容を採用しましたが、ご意見を踏まえて削除しました。	3.提言内容	(1)「はじめに」・「区と基本構想の役割」について		6	6	第3回全体会
12	「①「はじめに」・「区と基本構想の役割」について」の「区と基本構想の役割」の部分については削除。 (理由) 区民側から当該意見は出ていなかったと認識しており、そもそも「行政」とは何かについて理解していない誤記述であるため。日本国憲法、行政法、地方自治法など根本的なことを学ぶべきである。	・関係団体ヒアリングの意見から出た内容を採用しましたが、ご意見を踏まえて修正しました。	3.提言内容	(1)「はじめに」・「区と基本構想の役割」について		6	6	意見書
13	日本をリードしているのが千代田区のみであるような書きぶりは控えた方がよい。傲慢のように聞こえる。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加し、提言内容を修正しました。	3.提言内容	(1)「はじめに」・「区と基本構想の役割」について		7	6	意見書
14	「モダン」という表現は、賛否両論あったと記憶しているので、提言書としてはどちらが正しいかを定めるのではなく、「モダンに対しては様々な意見があった」記載するのが望ましいのではないかと。 →「モダン」という表現については、千代田区は、これまでも、そして現在も日本の中心地であり、モダンの要素を備えつつも、歴史など古いものが残っているように感じる。そのように考えると、「モダン」という表現はそのままでも良いのではないかと。また「とけ合う」という表現に関しては、現実的にとけ合うことは無いだろうが、日本語の表現としては問題ないのではないかと。	・提言内容を修正しました。	3.提言内容	(2)「めざすべき将来像」について		8	7、8	第3回全体会
15	多様性の部分について、「千代田区は、人々の個性…であふれた特徴的なまちである」とあるが、人々の個性であふれているのは、他の区でも同じことで、そもそも、当たり前のことのように思われる。参考にした意見の趣旨にあわせて修正するべきではないか。	・提言内容を修正しました。	3.提言内容	(2)「めざすべき将来像」について		9	8	意見書
16	「千代田区は地域のつながりを大事にしてきた」と記載されているが、主な参考意見を確認すると、「地域のつながりを大事にしてきた」までは発言していないのではないかと。少しニュアンスが異なるのではないかとと思う。	・第1回部会で「都心に位置する千代田区だが、他の区と比べても地域のつながりが強い。」という意見を参考にし提言書を作成しましたが、ご意見を踏まえ提言内容を修正しました。 ・懇談会メンバーからの個別意見に上記内容を追加しました。	3.提言内容	(2)「めざすべき将来像」について		10	9	第3回全体会

No.	意見	対応	該当部分					
			大項目	中項目	小項目	ページ		意見した場
						案	新旧対象表	
17	「3つ目は、「つながり」についてである」から始まる段落について、全体会でも指摘があった「千代田区は地域のつながりを大事にしてきたという特徴があるが」という部分は、教育と文化の部会において、千代田区における「伝統」を話し合っている中で、神田周辺では祭りや町内会などの活動が活発に行われており、これは1つの伝統ではないか、という意見がでており、この意見を受けての記載ではないかと思われる。千代田区全体の特徴として記載してしまった結果、ミスリーディングを招いてしまうようにも思われる。	・第1回部会で「都心に位置する千代田区だが、他の区と比べても地域のつながりが強い。」という意見を参考にし提言書を作成しましたが、ご意見を踏まえ提言内容を修正しました。 ・懇談会メンバーからの個別意見に上記内容を追加しました。	3.提言内容	(2)「めざすべき将来像」について		10	9	意見書
18	「地域のつながりや人間味があることを守りながら」という意見があるが、個人的には他区と比較して千代田区は人間味が薄いように感じている。例えば、八百屋や果物屋など小規模な商店が少ないように感じる。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加しました。	3.提言内容	(2)「めざすべき将来像」について		10	9	第3回全体会
19	「『意思』とは」と始まる文章がある。個人的には、個性や意思を「育む・育てる」という言い方は上から目線のようで少し違和感がある。子どもの個性や意思を「育てる」のではなく「尊重する」という表現のほうが適切なのではないか。 →自分たちが自信を持っている事を相手に伝えることは、「育てる」に繋がるのではないか。そういった意味では、「育てる」という表現は重要なのではないか。 →言葉の使い方の問題であると思うが、単に「育む・育てる」のではなく、「育み、育てる場」が提供され、それを活用するかどうかは、本人の個性や意思を尊重できるような意図が伝わるように工夫すれば良いのではないか。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加し、提言書の表現を修正しました。	3.提言内容	(3)「分野別の将来像」について	自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち	11、12	9、10	第3回全体会
20	「生み育てたいと願う人が増え」については、生み育てたいと願っているが、経済的な事情などにより生むことができない若者も多くいるため、ここで重要なのは、願うことではなく、その願いが実現されることであると考ええる。そのため、「生み育てたいと願う人が安心してその願いを実現ができる」のような表現にしたほうが良いのではないか。	・提言内容を修正しました。	3.提言内容	(3)「分野別の将来像」について	自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち	11	9	第3回全体会
21	「自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち」の第1段落にある「生み育てたいと願う人が増え」という部分について、提言内容そのものは異論はなく、「子育て」の前段階である「出産」に対する支援を充実させ、まさに生み・育てやすい区にしていきたいと願っている。 この点、第2回の全体会の中でも、出生率を上げるべきではないかという意見が出ており、第3回の全体会でも、区独自の出産育児一時金の上乗せの検討に関する意見も出ていたので、出産に対する支援も充実させて千代田区で生み育てたいと思う人が増えるような内容も基本構想に盛り込んでほしい、という意見も、懇談会構成員からの主な意見の中に入れて欲しい。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加しました。	3.提言内容	(3)「分野別の将来像」について	自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち	11	9、10	意見書

No.	意見	対応	該当部分					
			大項目	中項目	小項目	ページ		意見した場
						案	新旧対象表	
22	<p>様々なバリアを取り払っていくことを基本構想の中に盛り込むと良いのではないかと。例えば、高齢者の健康寿命を延ばすために、モビリティの改善（区バスの無料化、レンタル自転車の値下げなど）することや、高校授業料の無償化、さらには出産に係る支援（経済的な支援、子育ての支援など）を行うなどの区独自の施策を通じ様々なバリアを取っていく必要があると考える。</p> <p>→「誰一人も取り残されない」ためには、まさにバリアを取り払っていくことが重要である。</p> <p>→都丸氏の意見と同様に考える。また、区独自施策に限らず、例えば東京都が実施している施策に、区が独自に上乗せして支援していくような視点も重要である。</p>	<p>・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加し、提言内容を修正しました。</p>	3.提言内容	(3)「分野別の将来像」について	自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち	12、13	10、11	第3回全体会
23	<p>「安心でき希望をもてる将来像」と記載されているが、この「安心」はどこから来たのか。主な参考意見の「支え合うといったイメージもあるため、『誰が誰から取り残されることなく、支え合っていく』のか、もう少し具体的に書くといいと思う。」といった発言が「安心」という表現に纏められているのかもしれないが、「支え合い」という表現の方が相応しいのではないかと。</p> <p>→「誰一人取り残されないように」という意味も含まれているのかもしれない。</p>	<p>・提言内容を修正しました。</p>	3.提言内容	(3)「分野別の将来像」について	自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち	12	10	第3回全体会
24	<p>社会包摂ではなく社会的包摂が一般的</p>	<p>・提言内容を修正しました。（国では社会的包摂としている）</p>	3.提言内容	(3)「分野別の将来像」について	自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち	12	10	意見書
25	<p>「ライフステージ・ライフスタイル」について、千代田区には、すでに多くのライフステージを経験した高齢者層も多くいるため、そのような方たちも想定した表現を「誰一人取り残されることなく～」の箇所に反映させた方が良いのではないかと。</p>	<p>・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加しました。（国では社会的包摂としている）</p>	3.提言内容	(3)「分野別の将来像」について	自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち	12	10	第3回全体会
26	<p>「年齢だけでなく、性別、障害の有無、国籍など誰一人取り残されることなく、安心でき希望をもてる将来像を掲げていただきたい。」とあるが、年齢だけでなく、性別、障害の有無、国籍を並列して、「多様性」というキーワードを入れていただきたい。</p>	<p>・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加し、提言内容を修正しました。</p>	3.提言内容	(3)「分野別の将来像」について	自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち	12、13	10、11	意見書
27	<p>「自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち」の第4段落にある「皆が心豊かに成長することを期待する」という部分について、最初の指摘と同様、提言内容とするのであれば、「期待する」ではなく、「皆が心豊かに成長することが期待できるような将来像としていただきたい」などにするべきではないかと。</p>	<p>・提言内容を修正しました。</p>	3.提言内容	(3)「分野別の将来像」について	自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち	14	12	意見書
28	<p>「ハード面の整備や持続可能な社会を実現」との記載があるが、災害対策に関し、「持続可能」という表現を使用するイメージはあまり無い。また、「持続可能」という表現を使用することで、経済、暮らし、災害などの様々なイメージが想定されるため、何について言及しているのか分かりにくくなってしまっている。そのため、例えば、「ハード面の整備などを通じ、災害に強いまちを実現していく」など、明確に記載しても良いのではないかと。</p>	<p>・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加し、提言内容を修正しました。</p>	3.提言内容	(3)「分野別の将来像」について	やすらぎを感じ、安心して快適に暮らせるまち	16、17	14、15	第3回全体会

No.	意見	対応	該当部分				意見した場	
			大項目	中項目	小項目	ページ		
						案		新旧対象表
29	「また、これからのまちづくりにあたっては～」の提言が、主な参考意見と一致していないように感じる。「生活を便利にしていく」というかなり大きな括りの表現に置き換わっているが、ここに記載の主な参考意見をベースに提言を作るのであれば、「交通」の要素を十分に反映させる必要があるのではないか。 →私も同様に思う。多様性を担保できるような安心して生活できる生活基盤が重要であるとまちづくり部会では議論していたが、この提言を見るとそのような議論が抜けてしまい、かなり抽象的な提言となっている。	・提言内容を修正しました。	3.提言内容	(3)「分野別の将来像」について	やすらぎを感じ、安心して快適に暮らせるまち	16	14	第3回全体会
30	「民主主義を踏まえ少数派の意見も尊重する」といった内容を盛り込んでほしい。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加し、提言内容を修正しました。	3.提言内容	(4)「基本構想の実現に向けて」について		18	15	意見書
31	(誤)「一方で、期限がないことで将来像がどの程度未来を見据えているのかが分かりにくく、」→(正)「一方で、期限がないことで具体的課題が分かりにくく、」(理由) 期限のない恒久(永久不変)の構想の場合は、過去～現在～未来のどの時代でも当てはまるような基本理念を定めることになる。そうすると、現在の具体的課題や解決すべき道筋が分からなくなるため。	・基本構想は理念であり、具体的な課題やその解決策は、第1回全体会でお示しした「中期的な取り組みの方向性」として予算の概要や行政評価等で示すため、現状のままとしています。	3.提言内容	(5)基本構想全体に関わる意見		19	15、16	意見書
32	「私たちが」「千代田区」「千代田区民」あるいは「すべてのステークホルダー」いずれかをさすか不明確に見える部分があるよう。「私たち」を使わない表現の方が良いのかもしれない。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加しました。	3.提言内容	(5)基本構想全体に関わる意見		19	16	意見書
33	「みんなから親しまれる基本構想としていただきたい」の「みんなから」の部分について「誰もが」、「広く」などもっと合う言葉があるのではないか	・提言内容を修正しました。	3.提言内容	(5)基本構想全体に関わる意見		19	16	意見書
34	(誤)「多くの人から理解されやすい用語を使用するよう留意されたい。また、読み手に理解しやすいよう構成や文面、デザインなどを工夫し、みんなから親しまれる」→(正) 「簡潔で理解しやすい構成や文面、デザインなどを工夫して、有意義となる」 【修正理由】 文章表現が回りくどく伝わりにくいので、シンプルで伝わりやすい言葉に修正した。	・提言内容を修正しました。	3.提言内容	(5)基本構想全体に関わる意見		19	16	意見書
35	②「めざすべき将来像」、③「分野別の将来像」については、第4次基本構想の2及び3が、第3次基本構想の第2章及び第3章の枠組みをそのまま使用していることに問題があり、基本構想の中でも最重要項目のため、一から見直しをしていただきたい。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加しました。	3.提言内容	(5)基本構想全体に関わる意見		20	17	意見書
36	「親が共働きで子どもが放置され、ゲームに夢中になりすぎている家庭がある。」と記載されているが、問題は、親が共働きで子どもが放置されている状態が問題なのであり、ゲームそのものは問題ないため、ここでの記載の仕方には注意してほしい。	・提言内容は、左記意見のような規制の方向性ではありませんが、他の意見(No37)も踏まえ、提言内容を修正しました。	4.区への取組に対する留意点	(1)教育関連 子育てについて		21	17	第3回全体会

No.	意見	対応	該当部分					
			大項目	中項目	小項目	ページ		意見した場
						案	新旧対象表	
37	「親が共働きで子どもが放置され、ゲームに夢中になりすぎている家庭がある。」と記載されているが、「共働き」が当然となっている現代において、共働きが問題であるような表現は問題なのではないか。また、子どもが放置されること、ゲームに夢中になりすぎていることは、因果関係がなく、提言書に掲載する表現としてももう少し注意していただきたい。 →私も「共働き」という言葉遣いには、違和感を覚える。親が共働きであること、子どもへ目が行き届かないことは、無関係であり、誤解を招かないような表現を考える必要があると思う。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加し、提言内容を修正しました。	4.区の取組に対する留意点	(1)教育関連	子育てについて	21	17	第3回全体会
38	千代田区は劇場が多くあるが、そのような場に劇団をこの20年の中で誘致できれば良かったのではないと思う。周辺区には中央区や台東区など文化が集積している区も多いため、そのような区とも連携し、文化施策を推進しても良いのではないかと。 →千代田区の広報紙に日比谷の劇場が特集されていたが、千代田区民以外からも関心を持たれていたと伺っている。まちづくりという点、ディベロッパーが関与するものだと思いがちであるが、千代田区と一緒に劇団などを誘致しても良いのではないかと。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加し、提言内容を修正しました。	3.提言内容	(2)文化関連	文化・芸術について	22、23	18、19	第3回全体会
39	分野別将来像の「文化芸術に触れ、受け継ぎ、学んでいくことで、心が豊かになっています。」についてだが、上野には文化芸術施設が多くあり、そのような近隣区との連携を進めていく事も良いのではないかと。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加し、提言内容を修正しました。	4.区取組に対する留意点	(2)文化関連	文化・芸術について	22、23	19	第3回全体会
40	「生涯学習は、人々の暮らしを豊かにするとともに、人や地域とのつながりを築く重要なものだと考える。千代田区の教育機関等との連携や施設、企画の充実を図り、更なる推進をしていただきたい。」としてはどうか。	・提言内容を修正しました。	4.区取組に対する留意点	(2)文化関連	生涯学習について	23	19	意見書
41	「福祉関連」の「懇談会構成員からの意見」の第5点目について、「足立区では社会福祉協議会が身元保証人を代行するサービスがあると聞いている」と記載がある。この意見に限らず、制度に関する事項を提言書の中に記載するのであれば、誤解を生まないように制度名称や内容はなるべく正確に記載し、また、区やドラフト作成者においても確認するべきではないかと（本意見に関しては、足立区のHPを拝見する限り、「高齢者あんしん生活支援事業」のことを指しているのではないかとと思われる。）。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄を修正しました。	4.区取組に対する留意点	(3)福祉関連	福祉について	24	20	意見書
42	「それ故に」が漢字で記載されているが、ぱっと見ると「故人」に見えてしまうので、表現を工夫した方が良いのではないかと。	・提言内容を修正しました。	4.区取組に対する留意点	(5)暮らし関連	コミュニティについて	25	21	第3回全体会
43	「昼間区民と在住区民の差が大きい千代田区」について、おそらく人口の差について言及しているのだと思うが、人口の差が大きいことがコミュニティ形成を困難にさせているとは考えにくい。それよりも、昼間区民と在住区民の交流が少ないことがコミュニティ形成を困難にさせており、その点を踏まえて、表現を工夫した方が良い。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加し、提言内容を修正しました。	4.区取組に対する留意点	(5)暮らし関連	コミュニティについて	25	21	第3回全体会
44	「千代田区は転入者が多く、新たに住み始めた住民が多い」とあるが、新たに転入してきた者に問題があるような表現に思われる。転入者自身に問題があるのではなく、急激な人口増加と高齢化が原因で区内のつながりが希薄になってしまったのではないかと。その事実も提言書で反映できると良いと思う。	・提言内容を修正しました。	4.区取組に対する留意点	(5)暮らし関連	コミュニティについて	25	21	第3回全体会
45	千代田区の物価は高いように感じている。昼間区民も本当は千代田区に在住したいと考えているだろうが、物価が高いため千代田区に住むことが難しいのではないかと。	・懇談会構成員からの意見に追加しました。	4.区取組に対する留意点	(5)暮らし関連	コミュニティについて	26	21	第3回全体会

No.	意見	対応	該当部分				意見した場	
			大項目	中項目	小項目	ページ		
						案		新旧対象表
46	生活環境にかかる記載があるが、客引き行為の対策については、国が実施することを想定しているのか、それとも区として何か対策をとることを想定しているのか。 →現段階では、これまでの懇談会で出た意見を提言という形でまとめているだけである。今後頂いた提言を基に、区としてどのような取組みが可能か検討は行っていく。	・記載内容に関する質問のため、回答は左記のとおりです。	4.区の取組に対する留意点	(5)くらし関連	生活環境について	26、27	22	第3回全体会
47	「生活環境」では、路上喫煙や客引き行為に関する記載があるが、ここに騒音による被害についても触れてほしい。特に靖国神社の周辺は、騒音トラブルが多いように感じている。	・懇談会メンバーからの個別意見の欄に追加し、提言内容を修正しました。	4.区の取組に対する留意点	(5)くらし関連	生活環境について	26	22	第3回全体会
48	「神田地区や秋葉原地区では」とあるが、神田地区については神田駅周辺のことはないか	・懇談会メンバーからの個別意見の欄を修正しました。	4.区の取組に対する留意点	(5)くらし関連	生活環境について	26	22	意見書
49	「福祉関連」の構成員からの意見の第1点目について、「風ぐるまの運行本数を増やすことや無料化することで、誰でも風ぐるまを利用できるようにし…」とあるが、これは、福祉関連というよりは、「くらし関連」や「まちづくり関連」に記載するべきではないか。	・まちづくり関連の欄に移動しました。	4.区の取組に対する留意点	(6)まちづくり関連	まちづくりについて	27	23	意見書
50	基本構想についての提言内容よりも、「その他区の取組みに対する意見」での記載の方が、表現が簡潔で上手く整理されており、ここでの表現を上手く基本構想についての提言内容に反映できると良いのではないかと。 →「その他区の取組みに対する意見」と同様に、「基本構想についての提言」においても、それぞれの提言ごとに具体的な意見を記載してはどうか。	・「基本構想のたたき台に対する提言」部分の構成を変更しました。	その他	-	-	5～20	5～16	第3回全体会
51	「その他区の取組みに対する意見」における「教育関連」、「文化関連」などの分野の分け方が分かりやすいように感じる。基本構想の分野別将来像の「分野」もこのような分類の仕方が良いのではないかと。	・提言書の構成を修正しました。	その他	-	-	-	-	第3回全体会
52	第3次基本構想から、長期的・あるいは網羅性においてデグレードに見える部分がある。	・修正箇所が不明瞭のため現状のままとします。	その他	-	-	-	-	意見書
53	全体をとおして読点が多い	・全体的に修正しました。	その他	-	-	-	-	意見書
54	基本構想（たたき台）に記載されている「伝統とモダン」や「千代田区は、約400年にわたり～」などの表現については、これまでの懇談会でも様々な意見が出ている。具体的にどういった表現に修正するべきかについて、様々な案を吸い上げた方が良いのではないかと。例えば、「はじめに」の「千代田区は、約400年にわたり～」の表現については、「現在の千代田区があった地域は、約400年にわたり～」にした方がよいなど、懇談会で具体的な代案を出し、後に区が基本構想を策定する際の材料として活用していただければ良いのではないかと。 →本日の目的は、具体的に基本構想（たたき台）をどう修正するかについてではなく、提言書（たたき台）の表現について議論することが目的だと理解している。	・これまでの懇談会では、基本構想（たたき台）の章ごとに分けて意見を出していただき、それらの意見をまとめて修正の方向性についてまとめたものが提言書となります。 ・これまでの意見が提言書に反映されているかの観点でご確認をお願いします。	その他	-	-	-	-	第3回全体会
55	懇談会では基本構想（たたき台）への具体的な修正案も意見として出たが、今回の提言書（たたき台）は意見が抽象化されているため、もったいないように感じる。例えば、懇談会委員による基本構想（たたき台）の具体的な代案をまとめ、提言書の参考資料として添付するのはどうか。	・様々な立場・視点から意見をいただいているため、「提言」ではなるべく多くの意見を受け止めたいという表現を採用しています。ただし、提言に関連した意見も掲載することで、具体的な意見も参考にできるような構成としています。	その他	-	-	-	-	第3回全体会

No.	意見	対応	該当部分				意見した場	
			大項目	中項目	小項目	ページ		
						案		新旧対象表
56	<p>目指すべき将来像にかかる提言書自体は上手くまとめられていると思うが、漢字ではなくひらがなで「まち」が何度も記載されているのはなぜか。</p> <p>→漢字の「町」にするとハードな面のみと解釈されてしまうことが多いため、「ソフトな面も含めて」という意味を込めてひらがなで書いている</p>	<p>・ハード及びソフト面の両方を想起させる「まち」表記を採用しました。</p>	その他	-	-	-	-	第3回全体会
57	<p>基本構想（たたき台）の言葉使いや表現（「千代田区は、400年にわたり〜」や「伝統とモダンがとけあい」など）を具体的にどう修正するか、この場で示していただかないと同じような議論の繰り返しになってしまう。</p> <p>→議論の度に基本構想（たたき台）をブラッシュアップするような方法もあるが、この懇談会では、基本構想のたたき台を修正するための提言をとりまとめていく予定である。</p>	<p>・提言書は、懇談会における意見を取りまとめ、基本構想（たたき台）の修正の方向性について提言する内容としているため、現状のままとしています。</p>	その他	-	-	-	-	第3回全体会
58	<p>トップランナーの議論は両論あったように記憶している。両論併記するのが望ましいのではないかと考える。</p>	<p>・今回の意見書にて両論ありましたので、双方の意見を掲載するように対応します。</p>	その他	-	-	-	-	意見書